

令和6年度学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立八王子盲学校 学校運営連絡協議会
- (2) 事務局の構成 主幹教諭(生活指導主任兼務)=事務局長、副校長、主幹教諭1名(小学部主任兼務) 計3名
- (3) 内部委員の構成
副校長、経営企画室長、主幹教諭5名(教務主任兼務、生活指導主任兼務、小学部主任兼務、中学部主任及び進路指導主任兼務、高等部主任兼務) 計7名
- (4) 協議委員の構成
保護者代表1名、学識経験者1名、視覚障害者施設代表1名、医療関係者1名、近隣小学校長1名、企業関係者1名、雇用促進団体代表1名 計7名

2 令和6年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会(第1～3回)の開催日時、出席者、内容
第1回 令和6年6月22日(金) 内部委員7名、協議委員6名
委嘱状交付、本校の現状と課題等の説明、学校評価の進め方の確認
第2回 令和6年10月23日(水) 内部委員7名、協議委員5名
学校評価アンケートについて(配布対象、内容)
第3回 令和7年2月21日(金) 内部委員7名、協議委員4名
学校評価アンケート結果の確認、本校への提言
- (2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容
第1回 令和6年6月22日(金) 内部委員4名、評価委員2名
学校評価の基本方針確認、昨年度の学校評価報告
第2回 令和6年10月11日(水) 内部委員4名、評価委員2名
学校評価アンケート原案の確認
第3回 令和7年2月21日(金) 内部委員4名、評価委員2名
学校評価アンケート結果の確認、本校への提言

3 学校運営連絡協議会による学校評価(学校評価報告)

- (1) 学校評価の観点
「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模
 - ・12月 中学部・高等部生徒 対象:27人 回収:25人 回収率:92.6%
 - ・12月 保護者 対象:32人 回収:28人 回収率:87.5%
 - ・12月 地域住民 対象:70人 回収:22人 回収率:31.4%
 - ・12月 教職員 対象:87人 回収:87人 回収率:100%
- (3) 主な評価項目
「学校運営、教育活動」「生活指導」「進路指導」「相談支援機能・情報発信」「校舎改築」「働き方改革(教職員のみ)」の6項目の評価で実施した。
- (4) 評価結果の概要
 - ①学校経営(6項目)
 - ・6項目すべてにおいて、保護者・教職員ともに肯定的評価が90%以上だった。また、いずれの項目も加重平均1を下回った。
 - ②生活指導(3項目)
 - ・3項目すべてにおいて、保護者・教職員ともに肯定的評価が90%以上だった。また、いずれの項目も加重平均1を下回った。
 - ③進路指導(6項目)
 - ・2項目中1項目において、保護者・教職員ともに肯定的評価が90%以上だった。
 - ・保護者・教職員ともに肯定的評価が90%以下だったのは「進路指導」だった。(86.9% 81.8%)
 - ・教職員の「進路指導」に関する項目が加重平均1を下回った。(0.91)
 - ④相談支援機能・情報発信(3項目)

- ・3項目中すべてにおいて、保護者の肯定的評価が90%以上だった。
- ・3項目中2項目において、教職員の肯定的評価が90%以上だった。肯定的評価が90%を下回った項目は「センター的機能」だった。(62.5%)
- ・教職員の「センター的機能」に関する項目が加重平均1を下回った。(0.45)

⑤校舎改築（1項目）

- ・保護者・教職員ともに肯定的評価が90%以上だった。

⑥働き方改革（教職員のみ・1項目）

- ・肯定的評価は90%以上だった。

(5) 評価結果の分析・考察

保護者、教職員ともに、全体的に肯定的評価の割合が多かった。

保護者は15項目中13項目で肯定的評価の割合が90%以上だった。とくに、「いじめ・体罰」

「センター的機能」「経営企画室」の3項目は肯定的評価の割合が100%だった。肯定的評価の割合が90%を下回ったのは「進路指導」(86.95%)の1項目だった。加重平均はいずれの項目も1を上回った。

教職員は16項目中14項目で肯定的評価の割合が90%以上だった。肯定的評価の割合が90%を下回ったのは「進路指導」(81.80%)と「センター的機能」(62.50%)の2項目だった。加重平均で1を下回ったのは「進路指導」(0.91)と「センター的機能」(0.45)の2項目だった。

保護者で肯定的評価が高い上位項目は、「いじめ・体罰」「センター的機能」「経営企画室」(いずれも100%)だった。教職員で肯定的評価が高い上位項目は、「豊かな心の育成」(98.8%)「経営企画室」(98.6%)だった。

保護者で否定的評価が高い上位項目は、「進路指導」(13.04%)「校舎改築」(9.09%)だった。教職員で否定的評価が高い上位項目は、「センター的機能」(37.5%)「進路指導」(18.2%)だった。

保護者と教職員で共通しているのは、「進路指導」に関する肯定的評価の割合が他の評価項目に比較して低いこと、「経営企画室」に関する肯定的評価が高いことだった。

今年度、教職員は個人評価としたため、自身の関わりの濃淡が評価に影響しているものと思われる。したがって、教職員の評価方法について再考する予定である。

4 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

- ・アンケート結果は肯定的な意見が多かったが、個別の意見については丁寧に検討・対応する。
- ・保護者の要望等を取り入れ、校内の環境作りをする。
- ・「選ばれる盲学校」、「オンリーワンの八王子盲学校」を目指し、センター的機能の充実を図る。

5 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績

令和7年2月21日(金)の協議会に引き続き、全教職員対象の全体報告会を企画し、協議委員から学校評価に関する話を聞く機会をもった。